

# こいけ 正 昭 小池まさあき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 補正予算追加提案分の内訳(抜粋)

### ●医療従事者、介護職員等への慰労金の支給

医療機関の医療従事者や職員の方々、また、介護施設等や障害者支援施設等の職員の方々は感染すると重症化するリスクが高い患者・利用者と接触を伴うことや、施設等での集団感染のリスク等から心身に重い負担がかかる中、強い使命感をもって業務に従事していただいていることを踏まえ、実際に新型コロナ患者に診療等を行った医療機関等の医療従事者などに1人20万円などの慰労金を支給。

### ●感染症患者受入れのための空床確保

患者受け入れのため確保した病床のうち患者入れ替えなどに伴う空床分や感染防止策などに伴う休止病床分に係る費用についてICU内の病床を確保する場合、1床当たり1日97,000円だったものを301,000円にするなど病床確保のための補助額を引き上げます。

### ●社会福祉施設等感染対策支援事業

県立学校や幼稚園、保育所、児童養護施設、救護施設、障害者支援施設、介護施設等社会福祉施設などが感染症対策を行いつつ、サービスの提供などをしていくために必要な費用を助成します。

### ●妊産婦への総合的な支援

分娩前PCR検査費用を全額補助するとともに、感染した妊産婦に対し、退院後に定期的な自宅訪問や電話等による寄り添った支援実施。

### ●ひとり親世帯臨時特別給付金

子育て負担の増加や収入の減少などの困難に直面している低所得のひとり親世帯を支援するため、臨時特別給付金を支給します。対象者は令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている方などです。給付額は基本給付が1世帯につき5万円、第2子以降1人につき3万円です。

### ●学びの保障のための人員体制の強化

学習サポーターを1020人、追加配置します。また、スクールサポートスタッフを255人追加配置します。

### ●新型コロナウイルス感染症対応特別資金利子補給事業

中小企業等の資金繰りをさらに支援するため、新設した県制度融資の貸付枠を拡充するとともに、実質無利子となる融資上限額の引上げを行います。

### ●「ディスカバー千葉」宿泊者優待キャンペーン事業

国のGO TOキャンペーンと連携し、千葉県内宿泊施設に宿泊される方を対象に抽選で一人当たり5,000円分、総額10億円キャッシュバックキャンペーンを9月以降に実施。



6月定例県議会で投票する小池正昭県議

# 新型コロナウイルス対策で 過去最大補正予算

国の補正予算成立に対応して、新型コロナウイルス感染症対策を盛り込んだ過去最大の補正予算案が6月定例県議会に追加提案されて可決成立しました。総額1867億4800万円、補正予算としては過去最大です。開会日に提案された補正予算案も可決され、医療体制の確保や感染防止、疲弊した中小企業支援などの新たな施策が行われることになりました。千葉県児童相談所の増設、県内海水浴場の全面閉鎖などのニュースと併せて紹介します。

## 6月定例県議会

1867億4800万円にのぼる追加分の補正予算では新しい施策として、感染のリスクを負いながら

新型コロナウイルス感染症の治療に当たっている医師や看護師らに慰労金を支給する事業が盛り込まれ、必要な経費が計上されました。感染者を受け入れた医療機関に勤務し、患者と接触した医療従事者や職員に20万円を支給。介護施設や障害者支援施設の職員に5万円、接した利用者に感染者や濃厚接触者がいた職員らには20万円を支給します。感染者が急激に増加しても対応できるように、ベッドの確保にも力が入られます。6月定例県議会初日に提案された補正予算に金額を上積みし、二床当たりの助成額を大きく引き上げます。人工呼吸器や体外式人工肺、超音波画像診断装置など医療機器の整備も支援します。新型コロナウイルス禍で

開会日に当初提案され可決された新型コロナウイルス感染症に係る令和2年度6月補正予算は181億3800万円です。

## 産業の再建を支援

新型コロナウイルス感染症の流行拡大で大きな影響を受けた商工業や農林水産業の再建支援の予算も計上されました。営業自粛や外出自粛で損害を被った産業の再建支援に25億円を振り向けます。売り上げが減少している中小企業へ中小企業診断士などの専門家を派遣、消費が落ち込んだ農林水産物を学校給食の食材として提供する事業も盛り込まれました。

生活に困窮している人を支援するため、低所得のひとり親世帯に、臨時特別給付金が支給されます。このほか、落ち込んだ県内観光の振興策として、県内の宿泊施設に宿泊した方に抽選で1人5千円分総額10億円のキャッシュバックキャンペーンも実施されます。

### 小池まさあきプロフィール

○経歴○

- 昭和41年9月 成田市生まれ 三里塚小、遠山中、千葉日大 日本大学理工学部卒 同大学院理工学研究科修了
- 平成7年4月 成田市議会議員 初当選(4期連続当選)
- 平成21年6月 成田市議会議員
- 平成23年4月 県議会議員初当選(現在3期目)

○現職○

- 県議会 予算委員会副委員長 県土整備常任委員会委員長

# 児童相談所2カ所増設

## 印旛郡市と松戸・鎌ヶ谷市に

現在、県内に6カ所ある県の児童相談所が新たに2カ所増設され、併せて各児童相談所の管轄区域が見直されることになりました。

野田市立小学校4年生だった栗原心愛さんの虐待死事件を受けて、県の児童相談所のあり方を協議していた県社会福祉審議会の専門部会が提言しました。

### 児童虐待相談増加に対応

現在の千葉県児童相談所1カ所当たりの管轄区域人口は平均88万3千人。中でも柏と市川、中央の3児童相談所は管轄区域人口が130万人を超えています。全国平均は58万7千人ほどで、専門部会では2カ所程度の増設が必要との意見で一致しました。

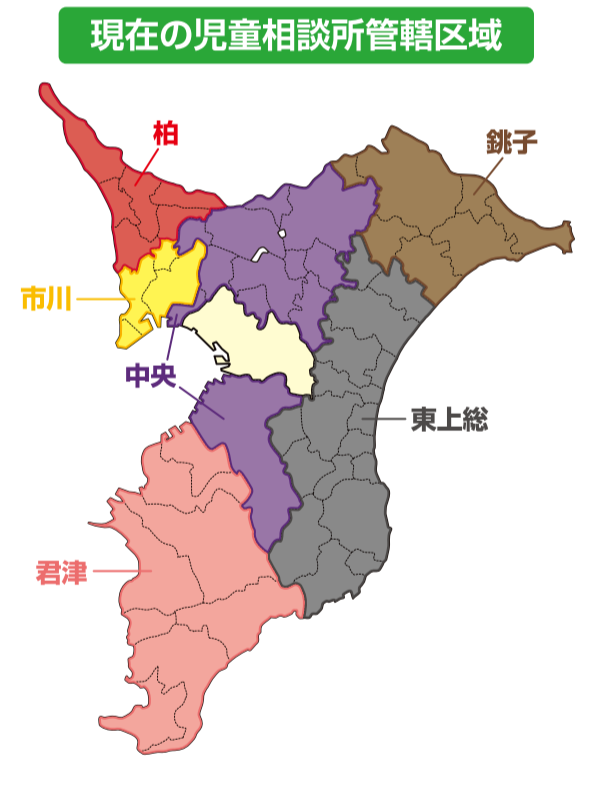
中核市の船橋市、柏市が独自の児童相談所設置を表明しており、分科会ではこの動きも踏まえて新たな区域案を決めました。答申を受けた県は建設用地の選定を進めており、4～5年後の新児童相談所の開設を目指しています。

が64万人に、141万人の

市川児童相談所が67万人にそれぞれ減少します。県内の各児童相談所に寄せられる児童虐待の相談件数は年々、増加の一途をたどっていて、平成30年度は前年度より1146件増えて9060件に上っています(千葉県児童相談所を含む)。県では人員の確保にも努め、児童虐待撲滅へ向けた体制整備に努めることにしています。



旧青少年女性会館に移転した中央児童相談所



県は、北千葉道路建設促進大会を開催し、北千葉道路の西側区間(市川～船橋)の令和3年度の国による新規事業化、東側区間(印西～成田)の更

なる整備促進に向けて、官民一体となり、北千葉道路の必要性や地元の機運の高まりを県内外に示すため、北千葉道路全線の建設促進大会を8月28日(金)に開催することとしました。

児童虐待の相談などにあたる千葉県中央児童相談所が7月27日に移転し、新しい拠点で業務を開始しました。移転先は千葉市稲毛区の旧青少年女性会館で、少年犯罪などの問題を扱う警察少年センターも同じ建物に移転、連携して児童の健全育成に当たります。

### 中央児童相談所が移転 一時保護の定員超過解消

### 今夏の県内海水浴場 すべて開設見合わせ 警備員巡回で安全対策

県内海水浴場には毎夏、大勢の海水浴客が訪れ、昨年は95万5千人、一昨年は130万6千人が海水浴を楽しみましたが、今年は新型コロナウイルス感染症対策で県内全海水浴場の開設が見送られました。南房総市と鴨川市では一部開設も検討されましたが、他県や県内の他の海水浴場が相次いで開設を見合わせたことで海水浴客が集中し、安全管理などが徹底できない予想されたため開設を断念しました。

海岸を管理する県では、海の事故を防ぐため案内看板を設置するなど周知に努め、定期的に警備員を巡回させる措置を講じています。県民の皆様には、各海水浴場での“遊泳禁止”の措置にご理解とご協力をお願い致します。

### 県土整備常任委員長に小池県議

県議会の県土整備常任委員会は6月県議会最終日に委員の互選で、新委員長に小池正昭県議を選出しました。県土整備常任委員会は12人の委員が県土整備部と収用委員会の施策やそれに係る議案を調査し審査します。小池県議は「千葉県の一層の発展に力を注ぎたい」と抱負を語っています。



大会の開催によって、県は沿線市や商工団体とも連携して国への要望活動などを含めて事業が一層促進するように強く組織的に活動することを目指す予定です。

小池県議は、日頃より成田空港のアクセス向上にも大きく寄与する北千葉道路の事業進捗を求め活動しています。